

新庁舎整備基本構想骨子（案）

令和5年11月28日（火）
魚津市新庁舎整備検討委員会

○ 新庁舎整備に向けた検討手順



基本構想では、新庁舎整備の基本方針やコンセプト等を設定し方向性を決定する。基本計画では、設計・整備に向けた基本条件等を設定する形となる。また、合わせてPFI等の官民連携手法等について、簡易市場調査等を通じて適切な事業手法についての検討も行う。

(1) 基本構想の策定（目標：R5年度中に中間報告としてとりまとめ）

R4年度に決定した基本理念・基本方針を踏まえながら、市民アンケート等を活用して幅広い世代から多様な意見を募り、本庁舎の現状と課題を改めて整理し新庁舎整備の目指す方向性等を定める。

(2) 基本計画の策定（目標：R6年度中にとりまとめ）

基本構想をベースに、新庁舎の具体的な姿（機能・規模・事業費）や事業手法等を定めるためのもの。また、設計等に取り組む際の与件整理としての位置付けとなる。

- ① 施設計画について（新庁舎に導入する機能、適正規模、新庁舎及び敷地内の配置、民間施設等との複合化）
- ② 整備計画について（新庁舎の整備工程、整備スケジュール、整備費用、耐震構造）
- ③ 事業計画について（事業手法、事業全体のスケジュール、概算事業費、財源計画）

新庁舎整備基本構想骨子（案）

基本構想 骨子（案）

表紙、目次	
はじめに	
第1章 新庁舎整備の必要性とこれまでの経過	<ol style="list-style-type: none">1 基本構想の位置づけ2 現庁舎の現状と課題3 新庁舎整備の必要性4 新庁舎整備に関するこれまでの経緯
第2章 新庁舎整備の基本的な考え方	<ol style="list-style-type: none">1 上位関連計画等との整合性2 新庁舎整備の基本理念・基本方針3 基本方針に沿った施設の考え方
第3章 新庁舎の機能	<ol style="list-style-type: none">1 基本方針に基づいて想定される導入機能2 導入機能の考え方と具体例
第4章 新庁舎の整備場所	<ol style="list-style-type: none">1 令和4年度新庁舎整備検討委員会での議論の経過及び検討結果2 新庁舎整備場所の概要
第5章 新庁舎の整備規模及び事業費の考え方	<ol style="list-style-type: none">1 整備規模及び事業費、財源の考え方2 第1・2分庁舎、健康センターの移転統合の考え方3 各関係機関施設複合化の検討の考え方
第6章 今後の事業計画	<ol style="list-style-type: none">1 基本計画策定に向けた進め方
資料編	<p>資料1 新庁舎基本構想策定の主な経過 資料2 新庁舎整備検討委員会報告書 資料3 新庁舎検討委員会設置要綱及び名簿</p>

※上記は、基本構想の基本的な構成を示すものであり、今後の検討により変更になる可能性があります。